

ゲームの課金トラブルに要注意！

埼玉県教育委員会

スマートフォンの普及により、インターネットを経由してプレイするゲームの利用が拡大しました。それにともない、ゲームの利用をめぐるトラブルも増えており、中でもゲーム上の課金トラブルが大きな問題となっています。

課金トラブルとは？

無料で楽しんでいたゲームで、他の利用者に勝つためにもっと強いアイテムが欲しい、もっと長くゲームを続けたい、といった思いから、課金をしたことがある人もいるのではないでしょうか。

ゲーム内の課金はその場で現金を支払う必要がなく、お金を使っているという実感があまりありません。そのため、ついつい課金を重ねてしまい、後日多額の請求がきたという課金トラブルが発生しやすいのです。



基本プレイ無料のゲームにも、課金したくなる仕組みが

スマートフォンのアプリゲームなどは「基本プレイ無料」というシステムが主流です。その言葉通り、ふつうにゲームをしているだけならお金はかかりませんが、しかしそれだと、ゲーム会社はお金を稼ぐことができません。

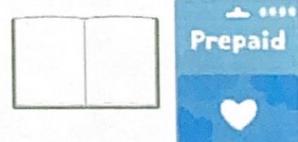
そこで、「ガチャ」と呼ばれる、一度まわすごとに料金が発生し、ランダムにアイテムが出てくる（レアなアイテムはなかなか出でこない）システムを導入したり、課金をすれば、「無料のプレイ制限回数を超えて遊ぶことができる」などのメリットを設けたりして、利用者が課金したくなるような仕組みを作っています。

基本無料



もし課金するのなら……

保護者から課金を認められたからといって、無計画に課金をしてはいけません。家族で話し合い、以下のような課金するうえでのルールを決めて、必ず守るようにしましょう。



<課金するうえでのルールの例>

- ◆1ヶ月に〇〇円までと、課金の上限金額を決める。また、ゲームをする端末で課金の上限金額を設定し、そのパスワードを保護者に管理してもらう。
- ◆支払方法を、利用残高がわかるプリペイドカードにする。
- ◆課金ノートを作って、いつどのくらい課金したかを記録する。



課金しなくても楽しめるゲームはたくさんあります。友だちと無料で楽しく遊ぶ方法を考えてみてください。どうしても課金をしたいときは、必ず保護者に相談して、課金ルールを決めてからにしましょう。

※本資料は、埼玉県教育委員会の委託により、ポールトウイン株式会社が作成したものです。